

地域や保育施設の実情を 踏まえた特色ある遊びの例

社会環境や生活様式の変化から、
現代の子供は体を動かす遊びが少なくなっています。

幼児期運動指針では
様々な遊びを中心に「毎日、合計60分以上」楽しく体を動かすこと
を望ましい目安としています。

ここでは保育施設的环境や天候、季節の影響などを踏まえ、
地域ならではの遊びや保育施設的环境を生かした遊びを
工夫している事例を紹介します。